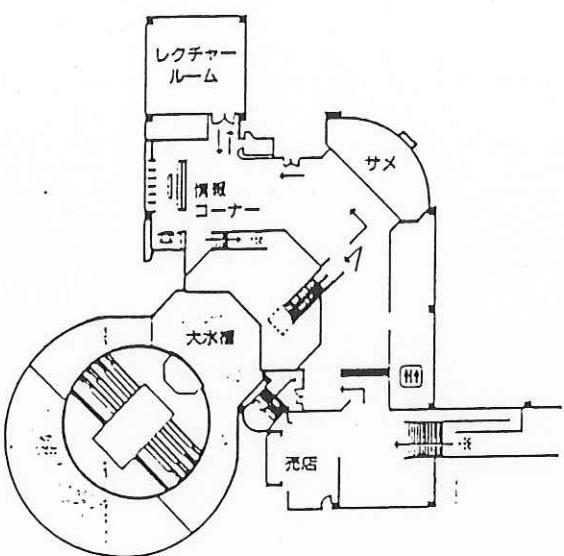
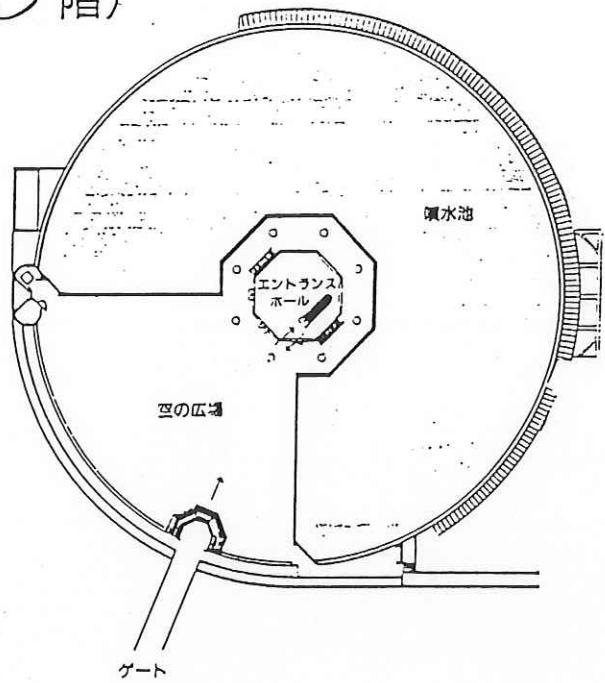


葛西臨海水族園

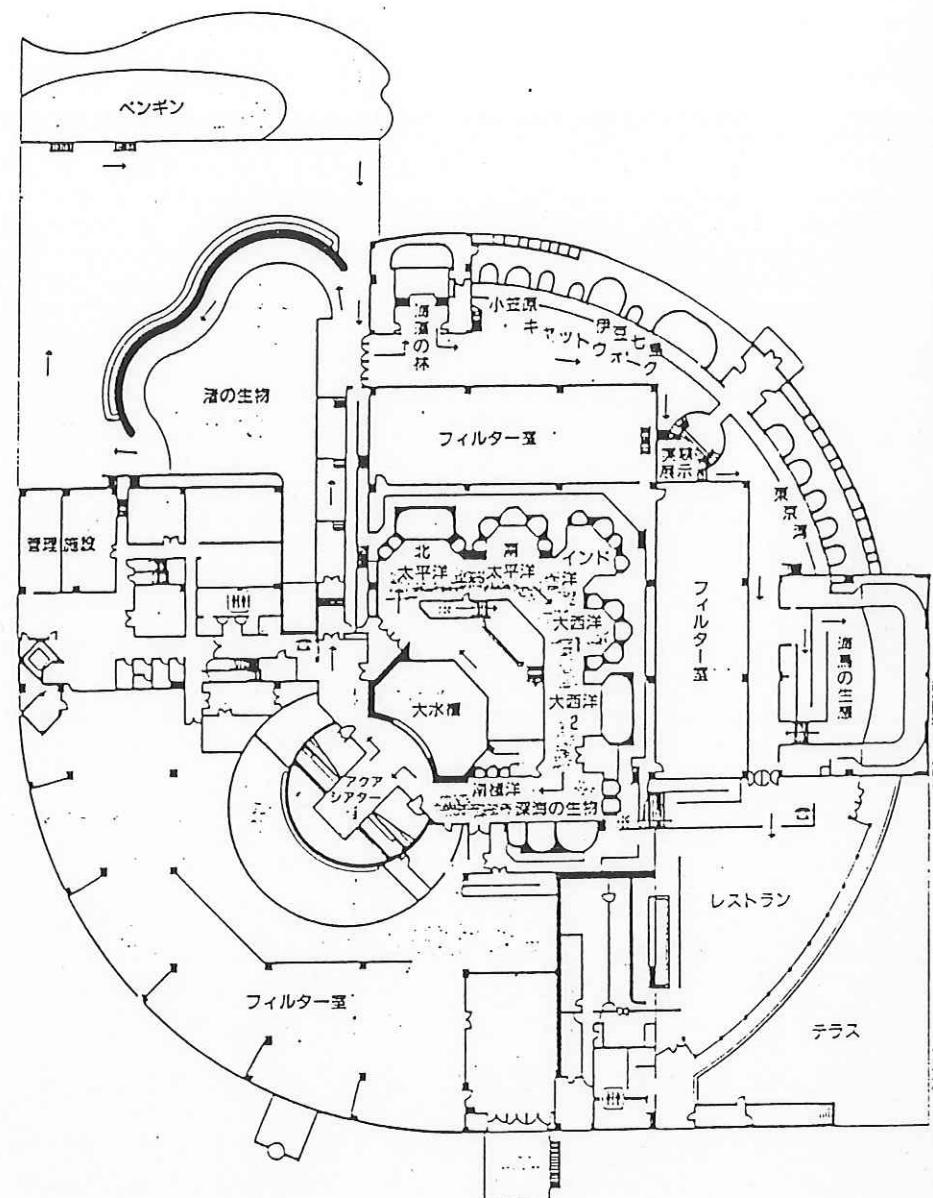
・施設環境	
<ul style="list-style-type: none"> JR葛西臨海公園駅より徒歩6分。 周辺は、葛西臨海公園として整備中で拡大する予定。現在、園内には芝生の広場や人工渚もあり、また江戸川区営の「ホテルシーサイド江戸川」が89年12月にオープンしたばかりである。 	
・施設ジャンル	・主な展示生物&スペース
・潜水感覚を体験できる水族館	<ul style="list-style-type: none"> クロマグロ・カツオ・キハダなど約1200匹が群れをなして泳いでいる大水槽 世界の海、東京の海、諸の生物、ペンギンの生態などのコーナーの351種、約30000点の生物 3面立体映像で、海の神秘や広がりを実感できるレクチャールーム
・施設概要	
設立	<ul style="list-style-type: none"> 89年10月10日、上野動物園開園の100周年記念事業として、オープン。
設立背景	<ul style="list-style-type: none"> 1882年に開園した上野動物園が、8年前に100周年を迎えた。当時、東京都知事美濃部氏の時代に、人工渚をつくり埋立地を公園にする計画があった。 以前から水族館をつくる発想があった。東京都の施設は西高東低で山の手側に誘致される傾向があり、また企業の進出も多い。ウォーターフロント地域開発の計画がきっかけで、数ある候補地の中から4年前、現在の葛西臨海公園に立地が決定した。 東京都恩賜上野動物園の一つの課として葛西臨海水族園課があり運営され、水族園の園長は課長を兼務している。
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 水族館の建設は、環境教育・自然保護とのための役割と言われるが、ここでは大儀名分よりも単純に魚を見て楽しんでいただければOK。
建物特長	<ul style="list-style-type: none"> 地上3階建て、直径100メートルの円盤型で、総水量が3160t。3階部分は高さ20メートルのドーム状になっている。 水族館は総水量で規模が決まると言われているが、当水族園は、総水量日本一を誇っている。(総水量/3160t) * 近年、大阪に総水量5000tの水族館ができる予定 谷口設計建築事務所・谷口氏が設計し、エントランスホールの周囲3/4の噴水池が東京湾と一体になるかのように広がり、海に浮かんでいる錯覚を起こさせる。
・特色(ご自慢のチャームポイント)	・施設レイアウト
・世界初のマグロの群泳が見られる、水量2200tのドーナツ形の大水槽	別紙参考

・スペース周辺情報	
構成 & コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 1Fには、これまで水槽での飼育が困難とされていたクロマグロ・カツオ・キハダなどの回遊魚1200匹が群泳している。陸地の水槽で1年以上の飼育に成功したのは世界初である。 ドーナツ形の大水槽は八丈島近海の海水を運び込んである。外形は、直径約30メートル高さ7メートル、水量2200tで総水量3160tの3/4を占める。 ドーナツ形の大水槽の内側に広がる円形空間の360度が、全てアクアシアターになっている。内部は階段状になり、ベンチに座りながらマグロの群泳を眺めることができる。6台のスクリーンが設置されたタッチパネルで、マグロの種類や生態を知ることもできる。
・運営関連情報	<ul style="list-style-type: none"> 1Fの中心部が、世界各地の海の生物が展示してある“世界の海”的スペースで、北太平洋、南太平洋、インド洋、大西洋(1・2)、南極洋、深海の生物の7つのコーナーに分かれている。 大小様々な水槽内には、それぞれの海域の特長的な海水魚を集めて展示しており、職員が22~23カ国で収集してきたものばかりである。
スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> 1Fの外光が差し込むスペースは、小笠原の磯、伊豆七島の海、東京湾の生物の3つのコーナーに分け、それぞれの海域の特長を生かし、“東京の海”として展示してある。水槽の面上部には通路が設けられ、各水槽の上から通過装置や飼育装置の仕組みを観察できる。 屋外の“渚の生物”的コーナーは、波が打ち寄せられ潮の干満を再現する人工の磯と砂浜がある。アクリル板を通して海中内の様子を見ることもできる。 情報コーナーでは、魚についてのビデオを自由に検索、閲覧でき、フリー・オーバーレーションによって情報をアウトプットもできる。 レクチャールームでは、3面立体映像で海の神秘性を実感できる。(7分間)
料金 来場客	<ul style="list-style-type: none"> 入館料 一般・大高生 600円 小・中学生 200円 オープン時から約65万人が来園。圧倒的に東京在住者が多く、次いで千葉、埼玉、神奈川となっている。 オープンして間もない時は一日平均12000人で、休日は平日の5倍の集客。休日には30000人を超えた日もある。 最近では、平日6000人、休日7000人と差が見られなくなった。 年齢層は子供よりも大人の比率が高い。上野動物園の水族館は、大人が56%を占めるが、当水族園では65%と割合が上回っている。 団体は少なく、最も多い日で全体の約3%。
反応	<ul style="list-style-type: none"> 休日、館内は非常に混んでいるにもかかわらず、苦情が少ないのである程度の満足感を与えることができていると見なしている。
特色	<ul style="list-style-type: none"> 館内のインフォメーションカウンターで、魚について熟知している解説員(トーカー)2名が説明してくれる。 説明を交えながら館内を案内してくれる場合もあるが、2名しか対応できる人がいないため、今後はボランティアや愛好会を作つて対応できる人を補充していくたい。

屋上(3階)



2階

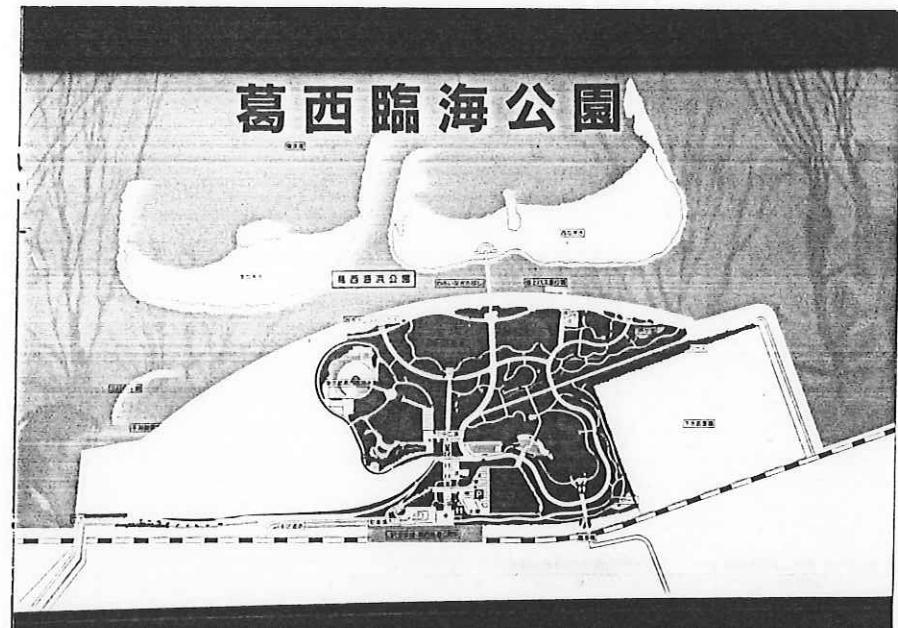


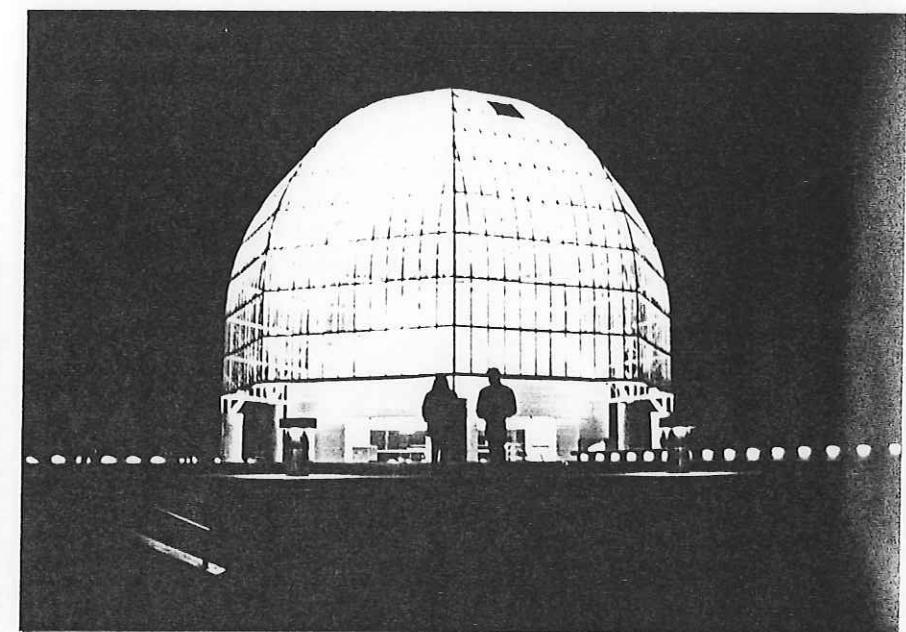
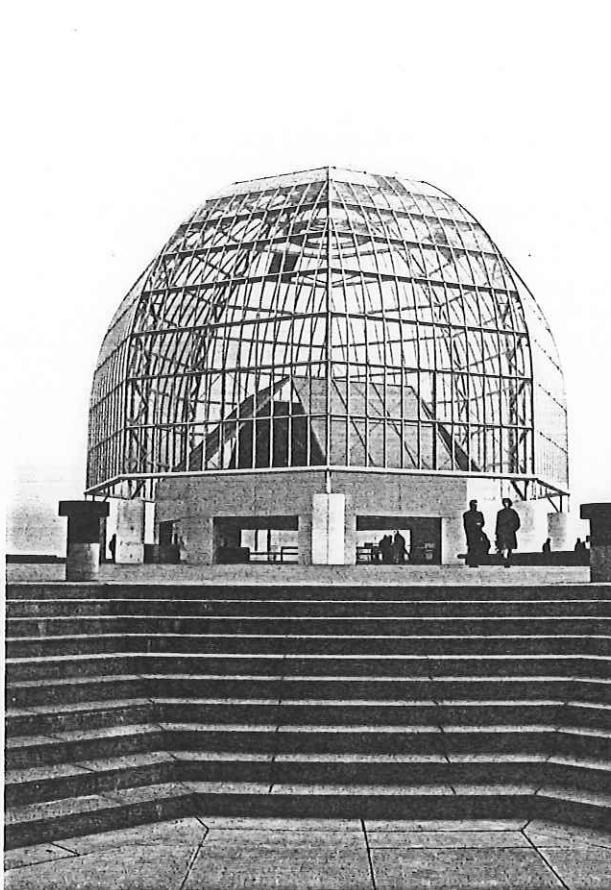
1階

〒134 江戸川区臨海町6 葛西臨海公園内
TEL 03-869-5151
休館日 月曜
開館時間 9:00~17:00 *入館は、16:00まで

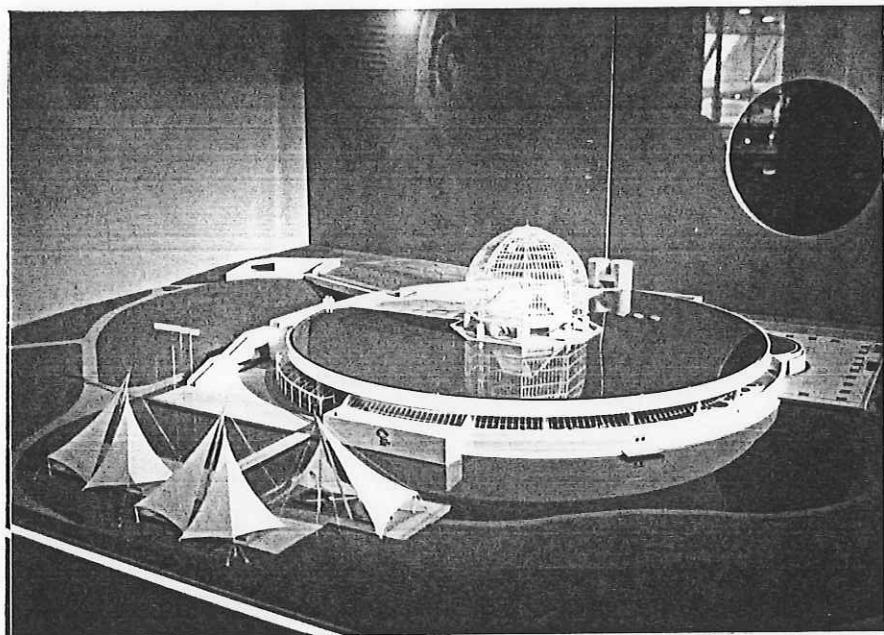
---周辺環境---

- ・JR京葉線葛西臨海公園駅の海側一帯が埋立地の公園になつており、水族園はその一角にある。
- ・駅の北側は、都心への交通機関も便利になつたことからマンションが立ち並び、新住宅地域として注目を浴びている。

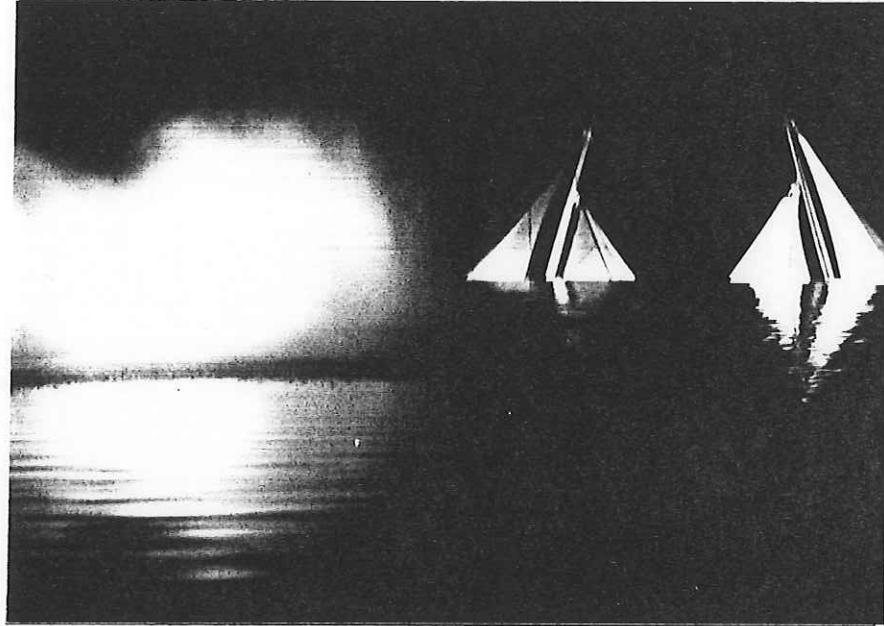




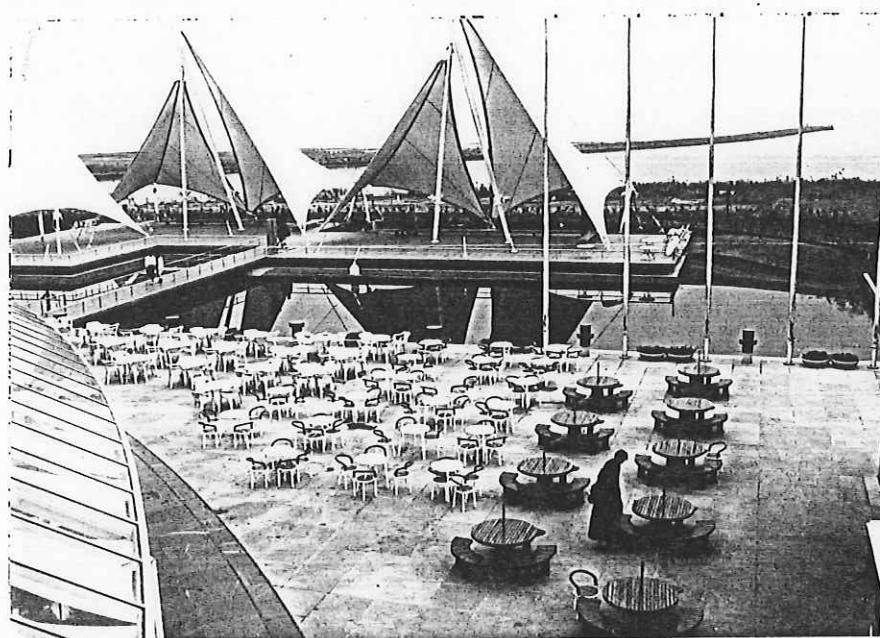
・ゲートを通り抜けると、円盤型の建物（地上3階建て、直径100メートル）の
3階部分の高さ20メートルのドームが見えて来る。



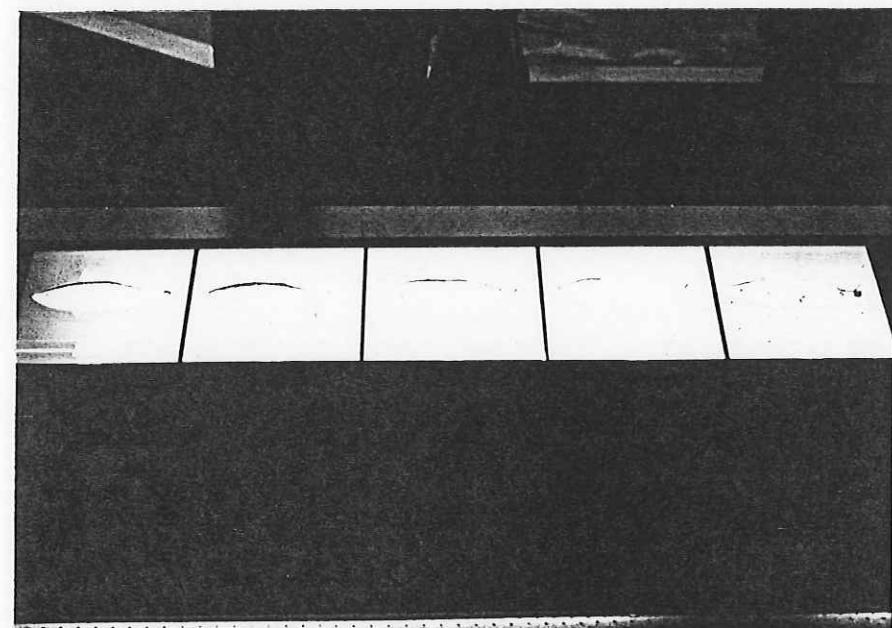
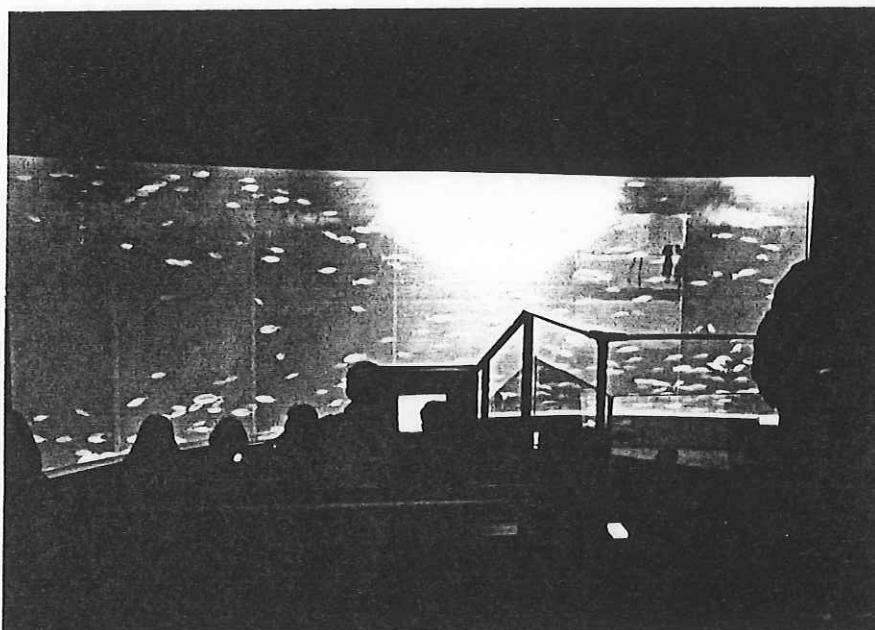
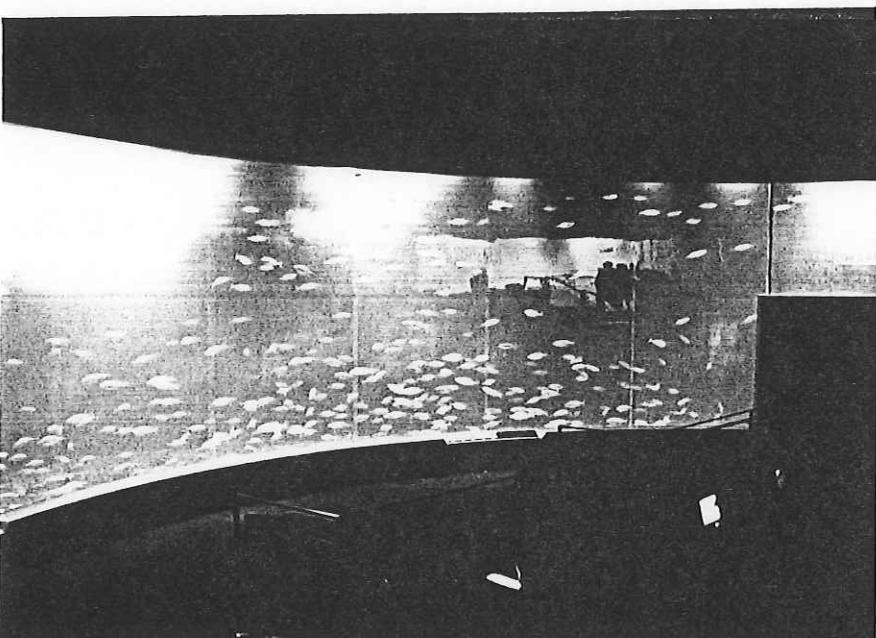
・施設の全貌。写真の左上がゲート。



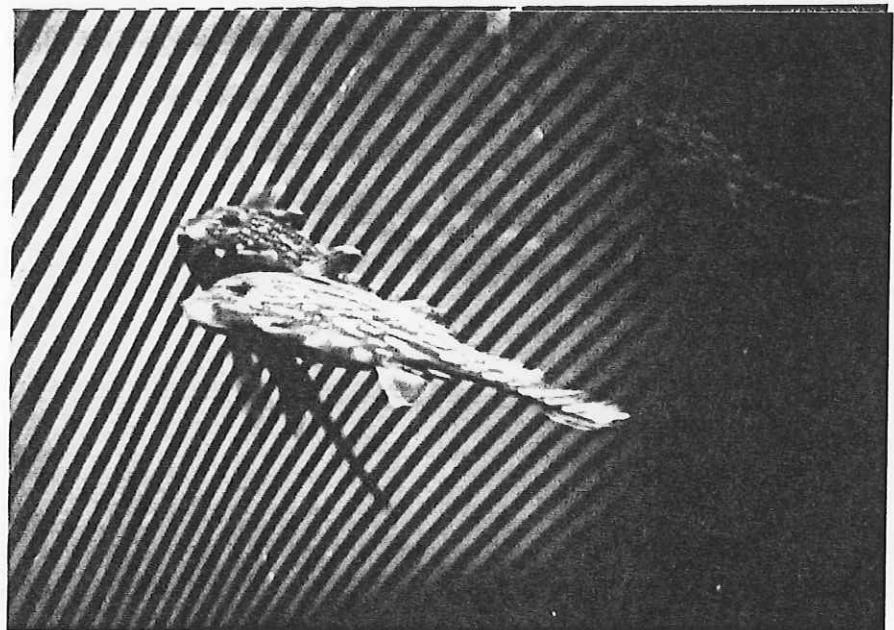
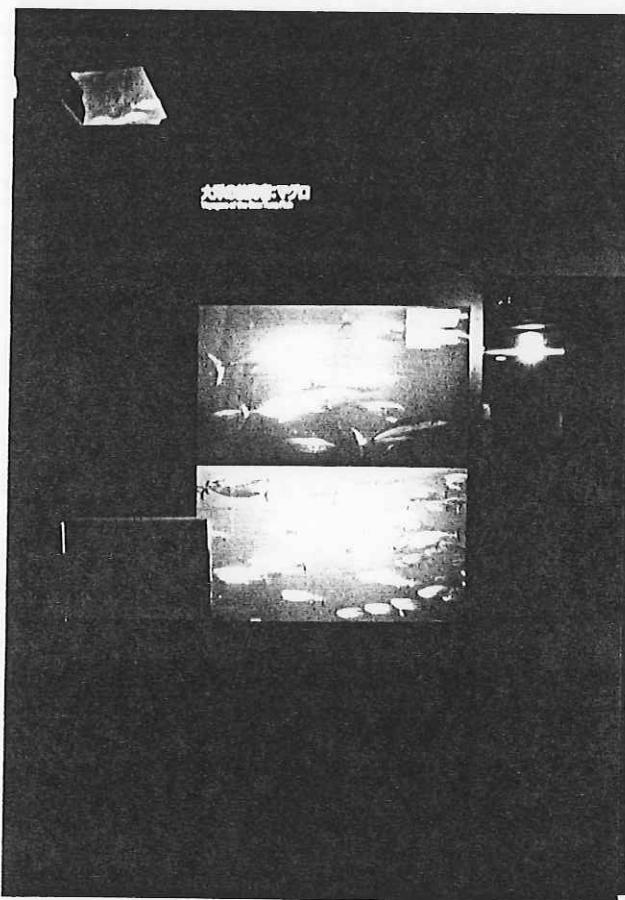
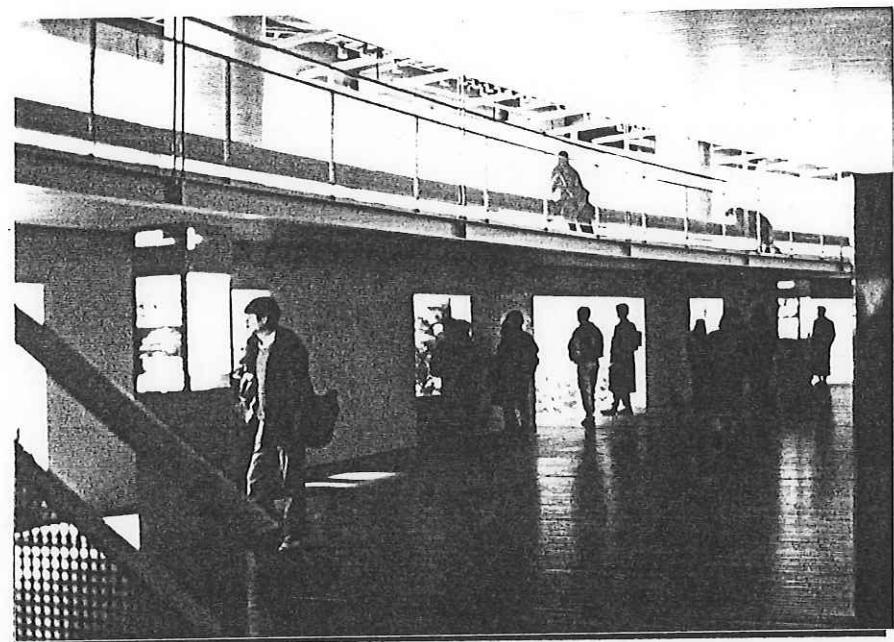
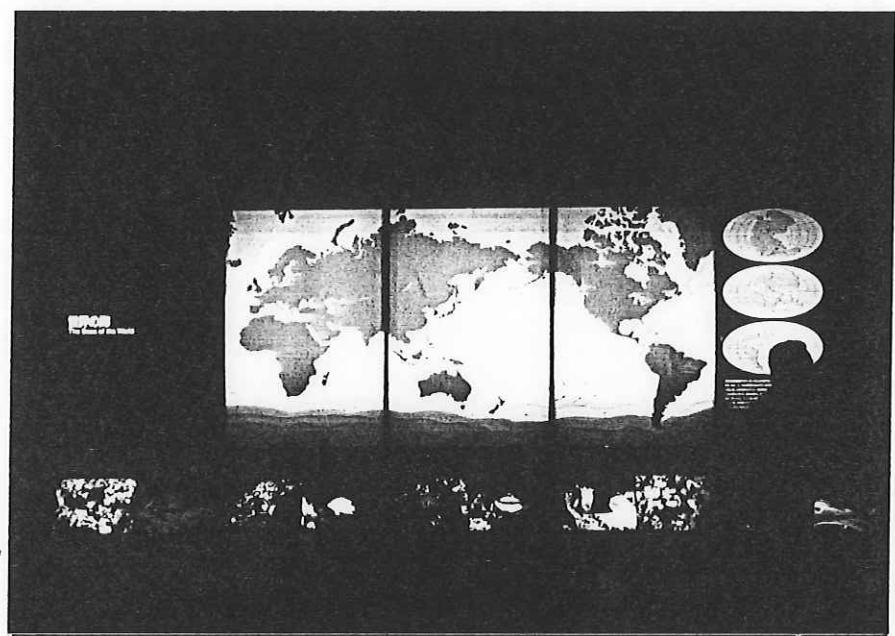
・エントランス（トーム）の周囲4分の3の噴水池は、東京湾と
一体し、海に浮かんでいるかのように設計してある。



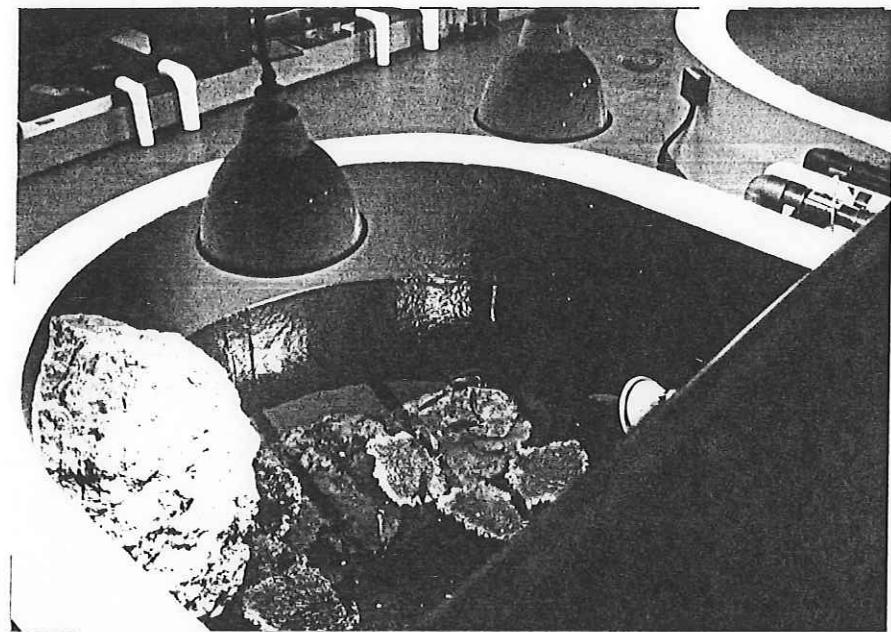
・エントランスから右手階段を降りると、テラスやテントデッキがあり、
テントデッキはヤングカップルに占領されている。



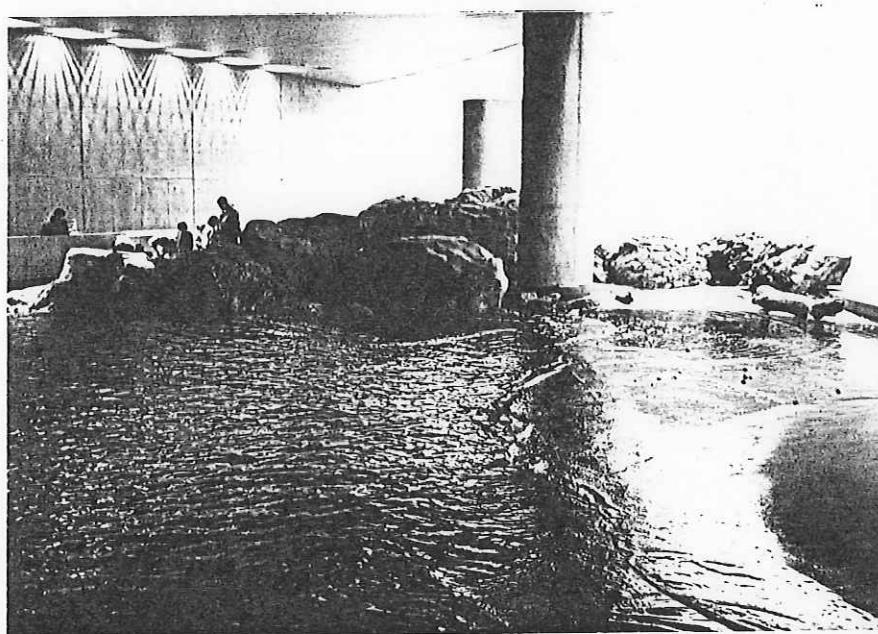
- ・クロマグロ・カツオ・キタマグロ等の回遊魚が約1200匹群泳している、直径30メートル・高さ7メートル・水量2200トンの大水槽。
- ・ベンチには、6台のブースが設置されたタッチパネルを自由に使って魚の生態や種類を知ることができる。



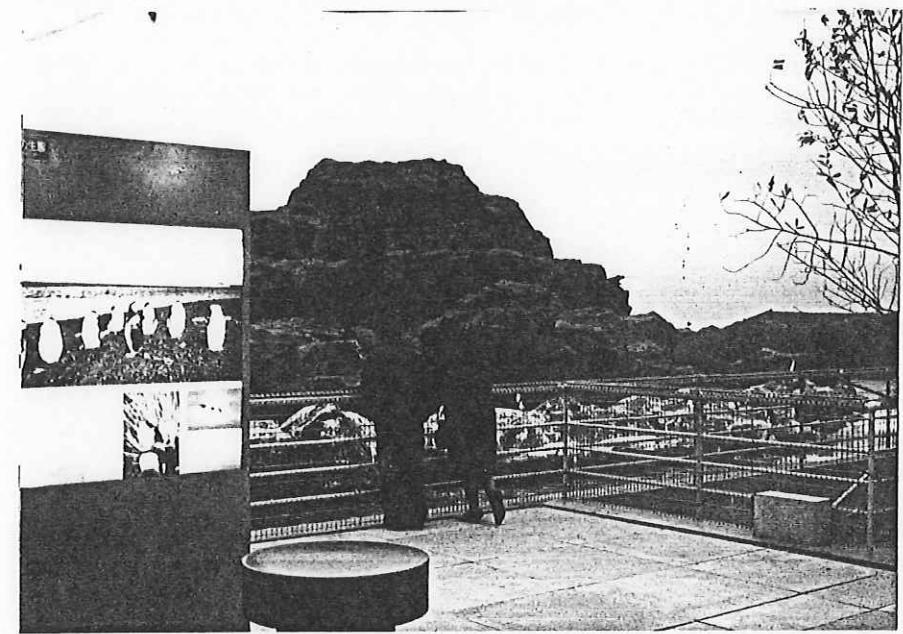
- ・7つのコーナーをもつ「世界の海」、3つのコーナーをもつ「東京の海」のスペースは、各コーナー毎にディスプレイサインを設け区切られている。
- ・(右下) 深海の生物を展示する水槽の中に描かれた緑と黒の縞模様は新しい試み。



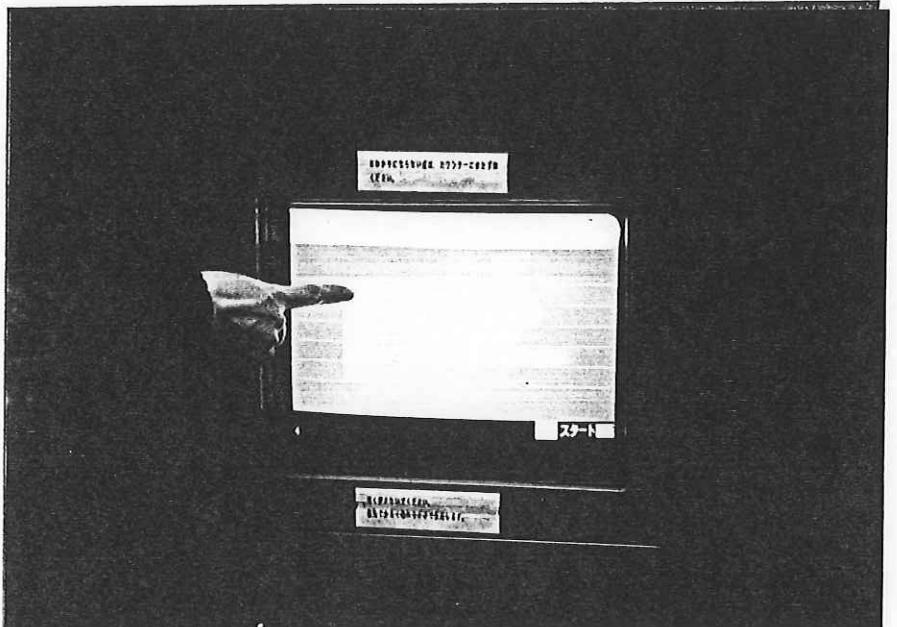
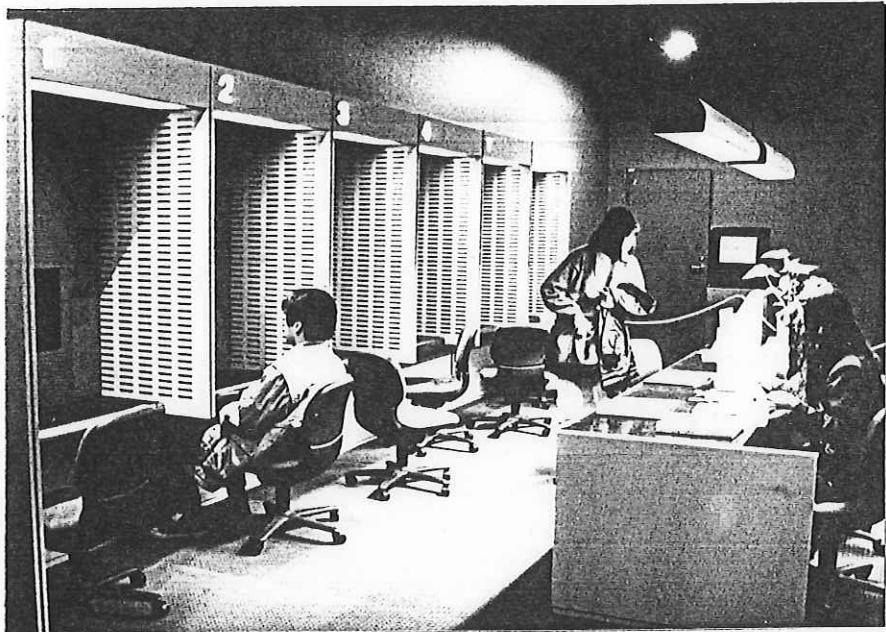
・「東京の海」のスペースにある水槽の面上部には通路が設けられ、
上から飼育装置の仕組みを見ることができる。



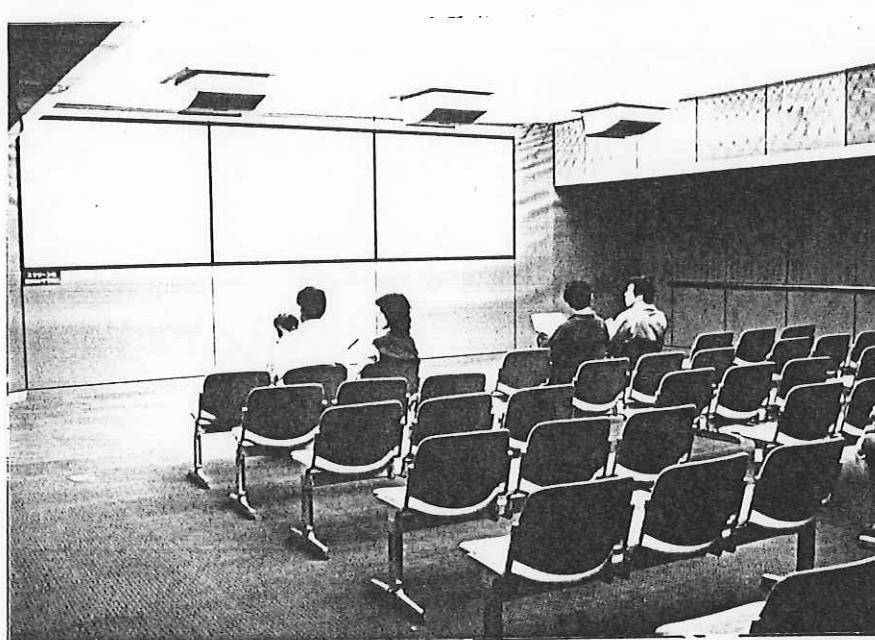
・磯や砂浜を再現した「人口の渚」。
渚の生物を観察したり、触れることもできる。



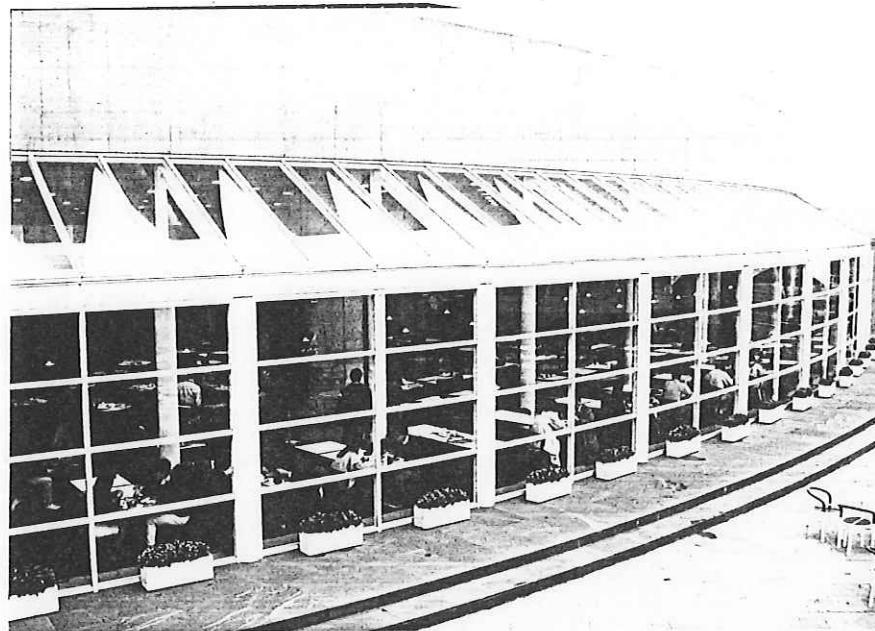
・屋外には、ペンギンの生態を観察できる
広さ100平方メートルの「ペンギン池」がある。



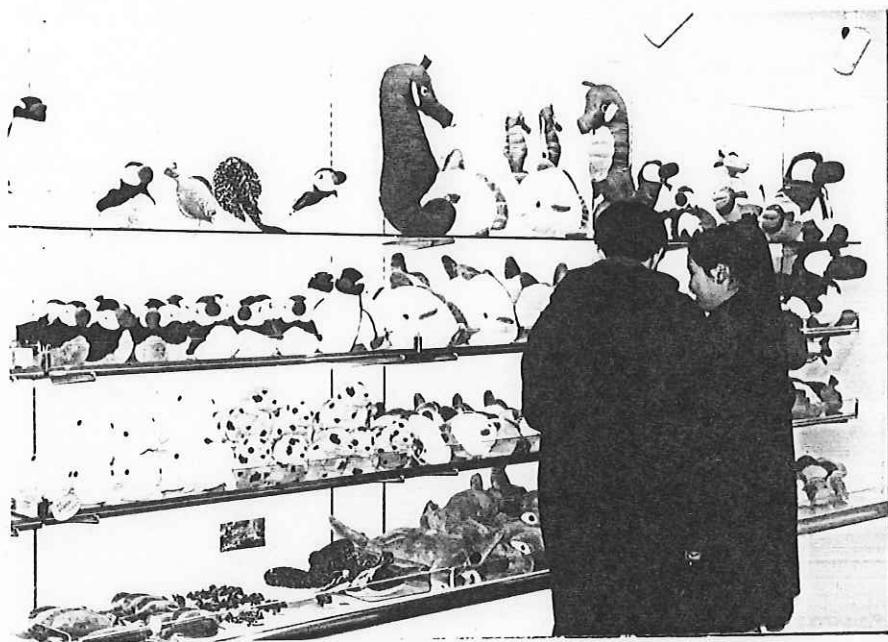
・「情報コーナー」では、ディスプレイ画面とタッチパネルによって
魚についての情報を検索。自由に閲覧できる。



・「レクチャールーム」では、100インチ 3面立体映像
で東京湾から小笠原諸島までの海中の様子を上映。



・レストラン“SEA WIND”は、カフェテリア形式で客席220席。



・お土産としてタオル・ハンカチ・キーホルダーを購入する人が多いが
オリジナルぬいぐるみも人気が高い。（価格600～2500円）

・調査員の視点から

- ・トレンドを追いかけている現代っ子に比べ、自然体で生きている感じの女の子
- ・情報を雑誌で入手している友達に対し自分は彼に情報力があるから大丈夫と心の中で自己満足をしているイメージ

・調査員の視点から

- ・雑誌、TVなどの情報よりは、友達からの生の情報を大切にしている大学生
- ・自分が気に入った所に友達を誘い、相手が楽しんぐれれば「よかつた」と思える。行動力とやさしさを持ち、心がおおらかな感じの印象

I. プロフィール

- ① 18才／女性／大学生
家族と同居…両親と弟と自分の4人家族
- ② 墨田区在住／学校所在地…世田谷区

II. 消費と情報

- A. 決まっていない
B. 特になし
C. ファッションは、特になし
音楽は、アイドル系
D. 新宿

E. 特になし

F. あまり見ない

G. nonno

III. 施設への意識

- イ. 女性誌で
ロ. 初めて
ハ. 彼と2人で
ニ. 特になし
ホ. マグロの情報モニターがよかつた
日常、見られない珍しい魚が見られる
ヘ. もっとたくさんの種類の魚がいたらよいのに

I. プロフィール

- ① 19才／男性／大学生
家族と同居…両親と自分の3人家族
- ② 所沢市在住／学校所在地…新宿区

II. 消費と情報

- A. 決まっていない
B. サッカー
C. ファッションは、波カジ
音楽は、ジャズ
D. 新宿

E. 特になし

F. あまり見ない

G. 特になし

III. 施設への意識

- イ. 友人に聞いて
ロ. 2回目
ハ. 彼女と2人で
ニ. 初めて来たとき楽しかったので、彼女を連れて来たいと思った
ホ. いろいろな魚が見れて楽しい
何度来てもいいなと思う
ヘ. 特になし

・調査員の視点から

- ・“仕事一筋”で生きてきた女性だが、肩の力が抜けている。自分らしい生き方を楽しみながら老いを迎えたようだ
- ・自分の生き方を押し通す裏では、たとえ何があつても決してくじけない意志の強い女性

・調査員の視点から

- ・生活の中に“遊び”を忘れないことない、最近の主婦の代表といった感じ
- ・興味も好奇心もつきることなく、四六時中「何か楽しい事ないかしら」と、アンテナを張り巡らしているイメージ

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 60才／女性／未婚 独居 ② 江戸川区在住	イ. 江戸川区の区報で知った ロ. オープン時に来たので、2回目 ハ. 友人と3人で
II. 消費と情報	二. 街 자체がとてもきれいで友人に気に入ってくれると想い、連れてきた ホ. 交通の便がよい ヘ. ゴミの整理をよくしてほしい 園内の芝生も汚さないで、きれいにしていてほしい

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 25才／女性／OＬ／既婚 家族と同居…夫と自分の2人家族 ② 小平市在住／勤務地…新宿区	イ. 新聞（日経）で見た ロ. 初めて ハ. 友人と2人で
II. 消費と情報	二. マグロの水槽がおもしろいだから ホ. 園内の作りが凝っているので、見た目よりはるかに見応えがある 順路が複雑なのが、なかなかよい ヘ. もっと大きい水槽を増やしてほしい

I. プロフィール	III. 施設への意識
A. 決まっていない B. 旅行、観劇 C. ファッションは、原色のもの 音楽は、特になし D. 西葛西付近 銀座 E. 飲食店 F. 時代劇、NHKの歌番組 G. 婦人公論、週刊誌	A. 2～3万円 B. 遊ぶこと C. ファッションは、ティエリー・ミケラン 音楽は、ポップス D. 新宿 E. デパート（伊勢丹） F. あいつがとまらない G. Hanako
II. 消費と情報	二. マグロの水槽がおもしろいだから ホ. 園内の作りが凝っているので、見た目よりはるかに見応えがある 順路が複雑なのが、なかなかよい ヘ. もっと大きい水槽を増やしてほしい

・調査員の視点から

- ・主婦としても、女性としても、年齢よりも保守的な守りの強さを感じさせる
- ・現在の興味の対象は、家庭内という内側の視点に向いているが、誘われれば、外の世界にもすぐにとけ込めるイメージもある。

I. プロフィール	III. 施設への意識
<p>① 26才／女性／既婚 家族と同居…夫と自分の2人家族</p> <p>② 鎌倉市在住</p>	<p>イ. 友人の紹介で ロ. 初めて ハ. 友人と2人で</p>
II. 消費と情報	
<p>A. 決まっていない</p> <p>B. 料理</p> <p>C. ファッションは、トラッド 音楽は、ポップス（キャリントン）</p> <p>D. 鎌倉、藤沢</p> <p>E. デパート（小田急）</p> <p>F. 雨よりも優しく</p> <p>G. 料理の本</p>	<p>ニ. 友人に誘われて ホ. 大きな水槽もあって見せるだけでなく、普段見られないワイドな雰囲気がよかつた ヘ. 実物の大きさとの対比ができるような、魚の名前が入ったCGがよい</p>